

奄美図書館の自慢 = ” 愛され，利用される図書館 ”

- 「愛され，利用され」ている証
受入図書に占める寄贈図書の割合

平成 2 3 年度における図書受入状況（館内奉仕用）					
区 分	購 入	寄 贈	その他	計	寄贈の割合
冊 数	2 , 6 0 2	5 , 7 4 5	1 6 8	8 , 5 1 5	6 7 , 5 %

何と購入冊数の 2 倍以上の寄贈を受けています。それだけ，保存図書館として信頼され，愛されている証でしょう。

利用者数

平成 2 4 年 4 月 2 2 日，県立奄美図書館として平成 2 1 年 4 月 2 3 日の開館以来，丸 3 年で入館者数 5 0 万人を達成しました。一日平均 5 7 5 人が利用したことになります。図書資料の充実もありますが，館長以下職員全員が心がけている「笑顔で接客」「優しい眼差し」「優しい声かけ」の賜でしょうか。



入館 5 0 万人達成



職員集合写真

レファレンス（調査相談）数の増加

年 度	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3
調査相談件数	9 6 6	3 , 7 4 8	3 , 6 1 9	4 , 4 2 4

さまざまな調査相談依頼に ” ていねいに，適切に ” 対応するように心がけています。

「奄美のことなら奄美図書館に」と言われるように，今後もサービスの充実に努めて参ります。

ネリヤカナヤ創作童話コンクール

平成 1 5 年の奄美群島日本復帰 5 0 周年を記念して始まったこの「ネリヤカナヤ創作童話コンクール」も今年で 9 回目となりました。大島地区内の小・中・高校生から毎年たくさんの作品が応募され，充実したコンクールになっています。

入賞作品は，地区内の関係団体の協力のもと，作品集として刊行しています。また，全応募作品は，年度・学年毎にファイリングして，奄美図書館に保存（永久保存）しています。自分の作品が公共図書館に保存され，何十年後でも手にとって見ることができる。なんて素敵なことでしょう。（ 1 月号で詳しく御紹介します ）

- おすすめの一冊
 - ・ 書 名：『柚子は九年で』
 - ・ 著者名：葉室 麟（はむろ りん）
 - ・ 出版社：西日本新聞社

直木賞作家で，ひたむきに生きる人々の姿を描き続ける著者の初めての随筆集です。作品に託す思いや，敬愛する作家，小説のモデルとなった人々など，葉室作品をより身近に感じるこのできる一冊です。